

特集内容

人間＋機械
～新たな時代の
協働ルール
（仮）

特別広告企画

多くの社会課題解決を実現する 次世代（産業・サービス）ロボットの活用戦略



■企画趣旨

ロボット開発は日々進化し、ロボットと人が共存する社会を実現し始めており、次世代（産業・サービス）ロボット活用について読者である**経営層、情報システム、技術・研究開発の意思決定者に訴求します。**

ロボット産業は日進月歩で進化し、AI（人工知能）やIoTに代表される新しい技術が次々と生み出されています。今までSF映画の中でしか見たことがなかったようなロボット技術も数多く開発され、目が離せなくなってきました。

日本では今までに3回のロボットブームが訪れました。最初のブームは1970-80年代に流通した産業用ロボットで、日本はロボット大国と進化へとしました。第二次ブームは、1995-2000年頃から話題を集めた2足歩行ロボットで、多くの研究者が実現に取り組みました。同じ頃、ペット型のロボットやコミュニケーション型のロボットも多数登場しています。そして2010年代頃から現在まで、第三次のロボットブームが訪れています。AIやセンサー技術の飛躍的な発展と自動運転技術によって、誰もが参入しやすくなっています。

まず注目を集めているのが「サービスロボット」の分野です。昨今、新型コロナウイルスの感染リスクや労働力不足などの社会課題が顕在化する中で、サービスロボットは人の代わりに仕事をこなすことを期待されています。技術の発展によりロボットの性能も上がり、より自律的かつ柔軟に対応できるようになったため、飲食店の配膳や企業の受付業務など、幅広い業界・業種においてロボットが採用されています。

また、自動車業界、エレクトロニクス業界などでは産業用ロボットが活用され、今後はこれまで実現困難とされてきたロボットによる高度な省人化や、人と機械との調和の実現に向けた取り組みを加速を目指しています。

ただ、費用対効果が合わないなど理由はいくつかありますが、現状はまだ導入が十分とは言えません。また、導入したものの、その効果が期待を下回る例もあります。産業用ロボットの導入でどこかの工程をピンポイントで自動化したとしても、それで生産性が劇的に改善するということは稀です。なぜなら、他の工程でボトルネックが発生してしまうと、トータルの生産性には効いてこないからです。

だからこそ、効果的なロボット活用をするためには、正しい知識やスキル、適切なアドバイスが必要です。

そこで**DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー2023年7月号（6月9日発売）**では、編集特集「**人間＋機械～新たな時代の協働ルール（仮）**」と連動する形で「**多くの社会課題解決を実現する次世代（産業・サービス）ロボットの活用戦略**」と題した広告企画を実施いたします。

編集特集との連動により、経営層、情報システム、技術・研究開発部門の意思決定者層に貴社の知見やサービスの特長、強みを訴求いただくことが可能です。

この機会にぜひご出稿をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。



『DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー』とは、

米国以外では世界で最も早く1976年に創刊。2021年に45周年を迎えました。創刊以来、グローバル・リーダーを目指す人のための日本で唯一のマネジメント誌として高い評価を受けており、最近では 起業家やベンチャー経営者など若手のビジネスリーダーからも絶大な支持を得ています。

第一特集：人間＋機械～新たな時代の協働ルール（仮）

【企画趣旨】

ふと見渡すと、日常のサービスにもAIやロボットが溶け込んでいる。AIや機械が雇用を奪うと敵対視する時代は終わり、人間がAIやロボットを使いこなす時代に突入している。それはつまり、どのように協働していくか、企業にも新たなルールの構築が求められているということだ。最先端テクノロジーの事例とともに、AI・ロボットの力を企業が活用するうえで欠かせない方法を明かす

【HBR論文】

ロボットをより賢く利用するための戦略

ベン・アームストロング（MITインダストリアル・パフォーマンス・センター マネージングディレクター）ほか
“A Smarter Strategy for Using Robots,” HBR, March-April 2023.

表情を持つAIはどのような影響を与えるのか

マイク・シモーア（シドニー大学 講師）ほか
“AI with a Human Face,” HBR, March-April 2023.

職場で脳科学の知見を活用する方法

ニタ・ファラハニー（デューク大学 教授）
“Neurotech at Work,” HBR, March-April 2023.

【日本オリジナル】

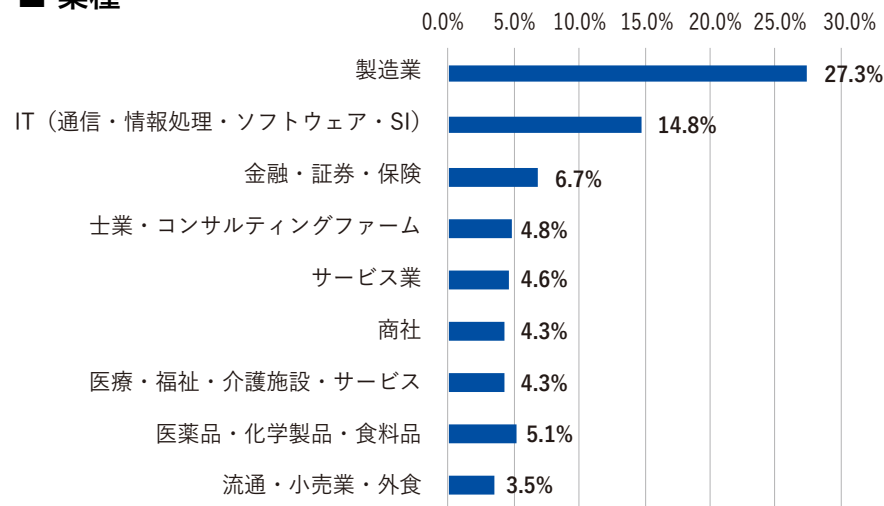
・未定

* コンテンツ内容、取材対象は変更になる可能性があります。

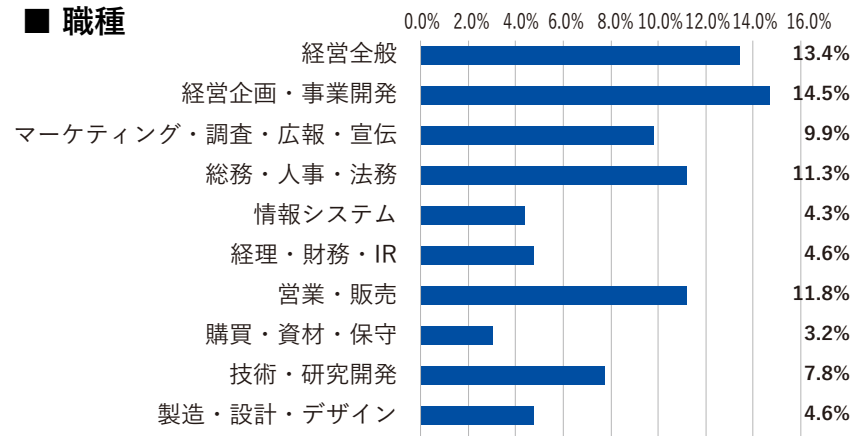
■DHBR／DHBR.net会員読者属性①

製造業を中心に大手企業の経営層、経営の中枢を担う部門の意思決定者が購読

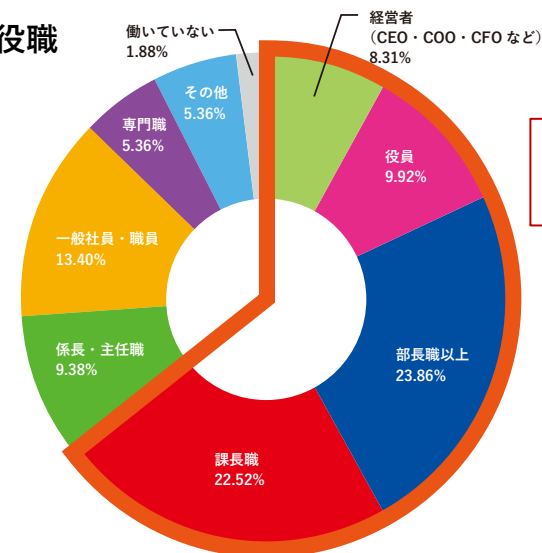
■ 業種



■ 職種

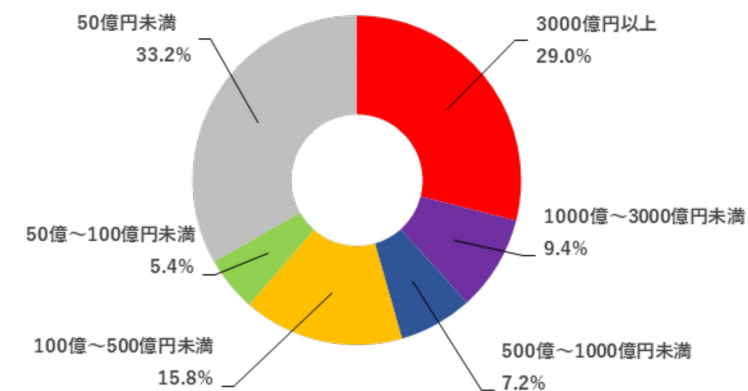


■ 役職



出所：2020年12月に実施した
読者アンケートより
n=329

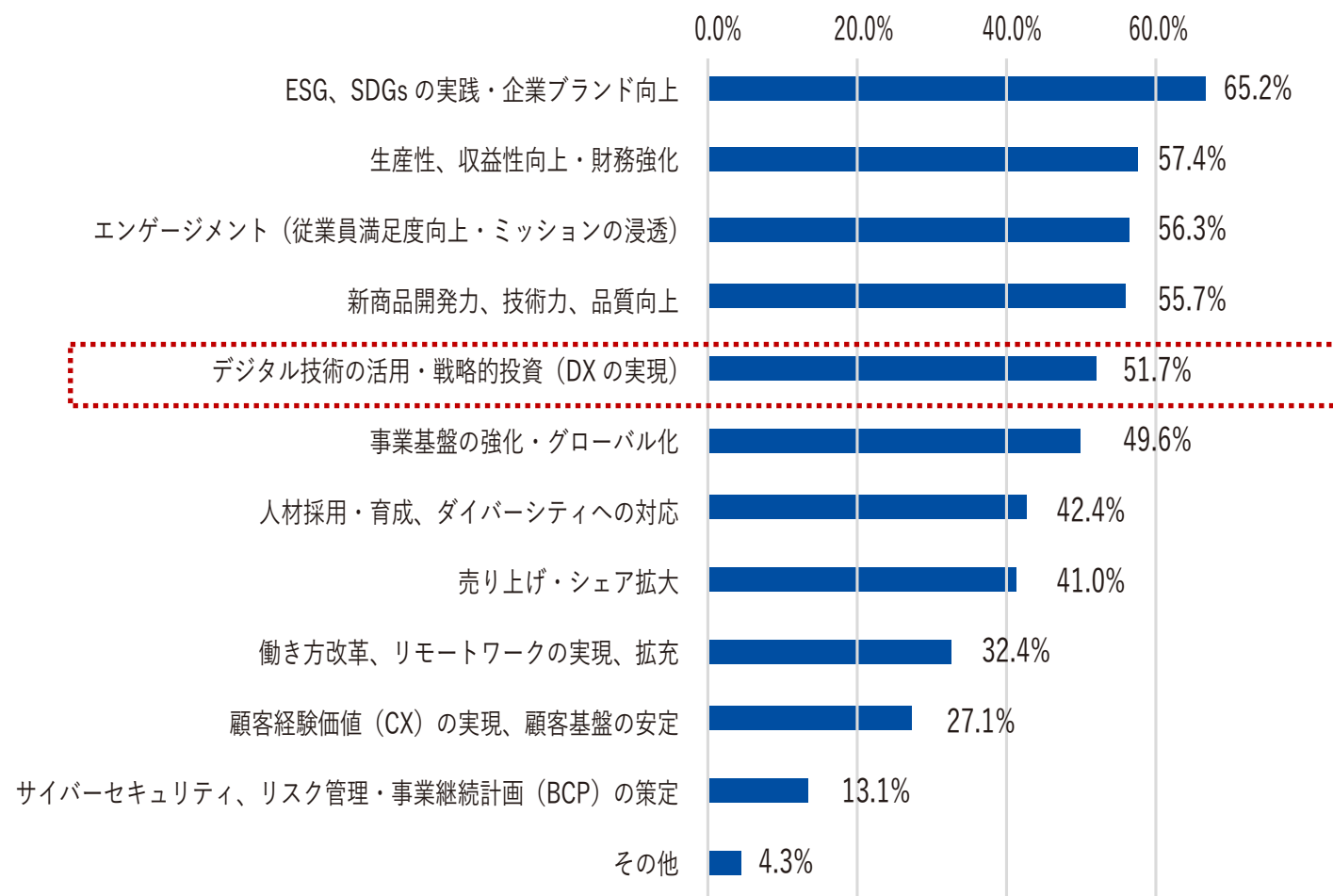
■ 勤務先の売上規模



■DHBR／DHBR.net会員読者属性②

デジタル技術の活用・戦略的投資（DXの実現）が「課題」と答えた読者が多数

■ 自社が抱えている経営課題（複数回答可）



■DHBR 誌面展開イメージ

[総論記事]

インタビュー対象：AI、ロボット、機械などに詳しいアカデミア、専門家にインタビュー。

[各論記事（広告タイアップ）]

広告主様各社へ取材を行い、独自の視点で貴社サービスの特長や強みをタイアップ記事としてまとめます。

[ページ構成]

編集特集につづいて広告企画を展開いたします。



※協賛企業が2社の場合の展開例

<備考>

※1社ご参画の場合、総論はつかず、扉1Pのみとなります。

※2社ご参画の場合は、扉はつかず、総論2Pのみとなります。

※3社以上ご参画の場合は、扉+総論2Pの掲載となります。

■DHBRオンライン展開イメージ

DHBRオンライントップ、ダイヤモンド・オンライン、メールマガジンなどからプロジェクトマネジメント研修や人材育成に関心が高い読者をタイアップページへ誘導

DHBRオンライントップ



<https://dhbr.diamond.jp/>



オンラインタイアップページ



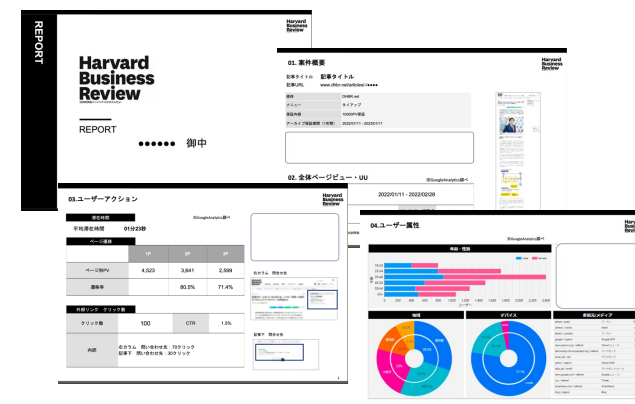
転載

※問い合わせ欄にロゴ掲載も可能です。

広告主様サイト



※掲載終了後に掲載レポートを提出



■企画料金（誌面／オンライン）、出稿特典

■DHBR誌面

「次世代（産業・サービス）ロボット」企画

4色2ページタイアップ

2,000,000円（税別）

※タイアップ仕様：2,000-2,500字程度、写真、画像2～3点程度

4色4ページタイアップ

4,000,000円（税別）

※タイアップ仕様：4,000-5,000字程度、写真、画像3～4点程度

抜き刷りサービス

4色4ページ×1,000部～

350,000円～（税別）



※表紙イメージ

■DHBR.net（オンライン）

雑誌2ページタイアップ転載（2,500PV保証）

700,000円（税別）

※タイアップ仕様：雑誌に準拠

雑誌4ページタイアップ転載（6,000PV保証）

1,400,000円（税別）

※タイアップ仕様：雑誌に準拠

※雑誌料金にアドオンとなります。

※料金はすべて税別

■特別広告スペース「経営の未来」

表2見開き（2ページ）※もしくは表2+第二表2見開き（4ページ）でタイアップの掲載が可能です。

※表紙をめくった直後のページ

■DHBR誌面

「経営の未来」企画

4色2ヅタイアップ

2,700,000円（税別）

※タイアップ仕様：2,000-2,500字程度、写真、画像2~3点程度

4色4ヅタイアップ

5,000,000円（税別）

※タイアップ仕様：4,000-5,000字程度、写真、画像3~4点程度

■DHBR.net（オンライン）

「経営の未来」2ヅタイアップ転載（2,500PV保証）

700,000円（税別）

※タイアップ仕様：雑誌に準拠

「経営の未来」4ヅタイアップ転載（6,000PV保証）

1,400,000円（税別）

※タイアップ仕様：雑誌に準拠

※雑誌料金にアドオンとなります。

[掲載イメージ（2ページの場合）]



[体裁・内容]

- ・インタビュー形式、レポート形式、対談形式など
- ・1号1社限定枠
※枠が埋まり次第終了となります。

※料金はすべて税別

■締切／お問い合わせ

[締切]

タイアップ：申込締切 **2023年4月4日（火）**

純広告：申込締切 **2023年5月10日（水）**

【お問い合わせ】

株式会社ダイヤモンド社ビジネスメディア局
ソリューション営業部 鈴木博之・鶴巻・川地・寺田
〒150-8409東京都渋谷区神宮前6-12-17
TEL:03-5778-7220 FAX:03-5464-0783
Mail:web_ad@diamond.co.jp